



特集 P2-5

その笑顔は まちの光輝き

大切な子ども・若者たちに向けて

PICK UP!

P6

子ども1人当たり2万円
物価高対応子育て応援手当を支給

P6

すべての市民の皆さんへ
物価高騰対策としておこめギフト券を配布 有効期限は9月30日

電子版(抜粋版)も配信中!



15言語での表示・音声読み上げ
Multilingual(15 languages)

2 居場所をつくる

イベントに参加したり、本を読んだり、誰かと話したり、勉強したり、特に何もしなかったり。
放課後や休日にふらっと気軽に立ち寄って、自由に過ごせる場所があります

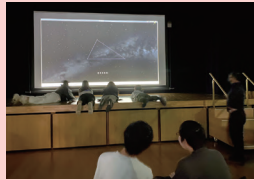
市内各地区の主な居場所



中央 ユースカフェ in 梅プラザ ID 1042549
毎月第4水曜日午後4時30分～6時30分(小学生は5時まで)、中央北生涯学習プラザで。☎小・中学・高校生 甲 不要 園中央地域課 ☎6482-1760 FAX 6489-9300。



小田 ODA YOUTH SPACE ID 1026612
毎日午前9時～午後9時(水曜日を除く)、小田南生涯学習プラザで。☎小学生～29歳の人 甲 不要(初回利用時に登録が必要) 園小田地域課 ☎6488-5441 FAX 6488-5459。



大庄 大庄 Youth Space ID 1033525
毎月第2火曜日午後4時～7時、大庄北生涯学習プラザで。☎中学・高校生 甲 不要 園ユース交流センター ☎6423-7788 FAX 6409-4551 休月曜日(祝日の場合は開館)。



立花 PLAZA De Café Time ID 1042568
毎月第4週目の平日(水曜日を除く)午後6時～8時、立花南生涯学習プラザで。☎中学・高校・大学生 甲 不要 園立花地域課 ☎6427-7770 FAX 6427-7773。



武庫 よっといで! ID 1041912
毎月第3水曜日(7月は第4水曜日)午前10時～午後3時、武庫西生涯学習プラザで。☎不登校の小・中学・高校生など 宛 15人 甲 不要 園武庫地域課 ☎6431-7884 FAX 6431-9542。



園田 自習室のご利用を
園田東生涯学習プラザでは自習室を開放しており、自由に利用することができます(全生涯学習プラザで自習室などのスペースを開放しています)。また園田地区にはユース交流センターがあり、子ども・若者の憩いの場になっています。☎園田地域課 ☎6491-2361 FAX 6491-2364。

教育支援室「ほっとすてっぷ」 ID 1031523

不登校の子どもたちに対して、基礎学力の向上や基本的な生活習慣の改善のための指導・サポートなどを市内3カ所で行っています。定員あり。☎こども教育支援課 ☎6409-4995 FAX 6409-4299。

キッズ&ユーススポット ID 1036992

おおむね18歳までの子どもたちが気軽に立ち寄り、大人に見守られながら安心して過ごせる居場所。現在、市内に40カ所あります。☎こども青少年課 ☎6423-9996 FAX 6409-4355。



その笑顔はまちの輝き

大切な子ども・若者たちに向けて

本市では、すべての子どもや若者が健やかに育ち、さまざまなことにチャレンジできるように「こども・若者総合計画」を策定しています。子どもや若者の笑顔が輝くまちになるためには、家庭や学校、そして地域の皆さんのサポートが必要です。大人に何ができるのか、一緒に考えてみませんか
園こども青少年課 ☎6423-9996 FAX 6409-4355

親との関係って、誰に相談したらいいの？

友達が欲しいけど、勇気が出ないなあ

1 声に寄り添う

大人と同じように、子どもも一人のひととしての権利を持っています。すべての子どもたちの声に耳を傾け、権利が守られるように努めるのは大人の役目です

まだ子どもだからってちゃんと話を聞いてくれない！

学校でイヤなことされた……

身近な大人だからこそ、相談しづらいことがあるんだよね……



あまぎゅあ

ID 1042171

小学生はこちら



中学生以上の人はこちら



虐待やいじめ、体罰、暴言などのあらゆる子どもの人権侵害について、子ども本人はもちろん、人権侵害を見た・聞いた人からの通報を一括して受け付け、内容に応じて適切な相談・対応窓口につなぎます。通報は24時間、専用フォームで受け付けています(ただし、午後5時～翌日午前9時と休日は翌開庁日に対応します)。園こどもの人権擁護担当 ☎6409-4723 FAX 6409-4715。

子どものための権利擁護委員会

ID 1025419

相談はこちら



子どもたちの権利を守るため、学校や市役所から独立して活動する専門的な組織です。子どもたちの声をしっかり聴き、一緒に考え、解決に向けて動きます。また必要に応じて関係機関との調整や制度改善のための提言をするなど、困ったときの切り札的存在です。園子どものための権利擁護委員会 ☎0120-968-622。

まずは知る

知る

子どもたちには、健やかに成長するための支援を受ける権利や自由に意見を言う権利などが約束されており、まずはそれらについてきちんと知ることが大切です。

じっくりと聴く

聴く

口に出せないことがあったり、ふとしたつぶやきの中に大切なサインがあったりするかもしれません。普段から話しやすい関係性をつくり、話してくれたときにはじっくりと耳を傾けるようにしましょう。

そして動く

動く

すべての声に応えることはできませんが、最善策を考え、その実現のために動く姿勢を見せることで、自由に発言できる安心感につながります。

大人は子どもたちにどう向き合えばいい？



Up to You!

ID 1040334

「こんな社会にしたい」をまちへ届ける!

自分たちのまちを自分たちでつくっていくために活動する若者への支援事業「Up to You!」。社会に対しての悩みなどから課題やその解決策と一緒に探り、行政に対してプレゼンテーションする機会を設けるなど、若者たちをサポートして実際にアクションを起こしていきます。

こんな風に寄り添います

対話

スタッフが若者たちと対話し、課題ややりたいことを深掘りしながら、取り組むテーマと一緒に見つめます。

調査

行政担当者や専門家へのヒアリング、若者たちの声を集める活動をサポートする中で、課題への理解を共に深めていきます。

活動報告

解決策と一緒に探り、市長や教育長、市民などへの問題提起や、やりたいことなどを発表する機会をつくります。

アクション

若者が行政機関や地域団体と連携したり、課題解決に向けて活動し続けたりできるよう継続的に関わっていきます。

「Up to You!」から生まれたプロジェクト

「推し」に着目した若年層の献血の促進

胸を張って「頑張った」と言えることがしたいという看護学生が、趣味の推し活を通して、若者の献血への参加を促す活動をスタート。市長や推しのお笑い芸人を巻き込んで赤十字血液センターを見学する様子を発信したり、献血の魅力を伝えるイベントを主催したりしています。



貧困世帯にもっと大学進学を

定時制高校出身の大学生が、貧困世帯でも大学進学を選べる社会を目指して活動中。情報面と金銭面のサポートが必要な若者のために、母校で大学生活や受験に関する体験談を講演しているほか、本市に対して受験料補助の制度立ち上げを提案しています。



オンラインで気軽に
声を届けられる!

コドモワカモノ
ボイスアクション

ID 1038496



子ども・若者たちにとって今よりも過ごしやすいまちにするためにスタートした、オンライン意見募集システム。質問に対する意見を投稿できるほか、投稿に対してコメントを付けるコミュニケーションも可能。集まった意見は、本市の施策などに反映します。☎こども青少年課 ☎6423-9996 ☎6409-4355。



子ども・若者の「思い」には日常の喜びや悩みだけでなく、未来への希望や率直な願いも込められており、大人が見落としがちなその視点や新しい発想は、子ども・若者が健やかに育つ社会の実現に欠かすことができません。

本市では「こども・若者総合計画」において、子

ども施策全般についてその考え方や取り組みの方向性をまとめています。子ども・若者の笑顔が輝くまちを目指し、行政はもちろん、家庭・地域・事業者の皆さんそれぞれが彼らに対する責任や役割を認識しながら力を合わせ、共に取り組みを進めていきましょう。

尼崎市長 松本 真



3 活動をサポートする

ユース交流センターは、

子ども・若者たちが放課後や休日に集まれる拠点。

たくさんの人との出会いやチャレンジを通して、

学び、成長できるように、さまざまなサポートを行っています

☎同センター ☎6423-7788 ☎6409-4551 ☎月曜日(祝日の場合は開館)

interview

ユース交流センターは、何をしても、何もしなくてもいい自由な場所。「やってみたい」という声があれば一緒に一歩踏み出し、私たち自身も挑戦する姿勢を忘れずにいたいと思っています。また、彼らが悩んでいるとき、その心の中をすべて理解することは難しいですが、そばに寄り添い、気持ちの一端に触れるにはどうすればいいかを考えています。

私たち大人は、彼ら自身の力を「信じる」ことを忘れずに、誰にどのような協力を得たいか、彼ら自身がいつでも選べるような環境をこれからも皆さんと一緒につくっていききたいです。

ユース交流センター
センター長
駒井まゆさん

ユース
交流センター

参加してみよう

ユースワーク講座

ID 1039938

①2月7日(土)午後1時～4時②15日(日)午前10時～正午、同センターで、主に中学・高校生などの若者支援についての講座を。☎①教育関係者・福祉職の人など②思春期にある子の保護者 ☎各5人 ☎2月5日から電話かEメール(住所、氏名、電話番号、Eメールアドレスを書いて)、専用フォームで同センター。

SUPPORT

「やりたい」なら、イベントにしちゃおう!

同センターでは毎月さまざまなイベントを実施しており、そのほとんどは「こんなことやりたい!」という誰かの声や好奇心によって生まれたもの。

「好き」や「面白そう」を通して、挑戦や出会いのきっかけをつくり出しています。



ユースドリームフェス



ポーカー大会



同センターの利用者の「同センターで文化祭がしたい!」という声から始まった、年に一度のお祭り。中学・高校生が企画した多様なブースと音楽ライブに、今年度は約400人が集まりました。また、学年や学校が違う子たちの出会いの場にもなっています。



「いつかラスベガスでポーカーをしたい」という夢を持つ高校生4人が始めた「ニユースポーカー倶楽部」。大会を企画・主催し、ポーカー人口の増加に向けて日々活動しています。同センターのオープンスペースでは初心者でも楽しめるよう教えてください。